

※ 当申請書は個人情報を含んでいますので、受付は郵送に限らせていただきます。
 万一、EメールやFAXにて送付いただいたことや誤郵送により、漏洩事故などが発生した場合、当金庫は一切その責を負いませんので、あらかじめご了承ください。

2025年度 近畿ろうきんNPO アワード申請書

年 月 日

●お申込みのコース

50万円コース ・ 10万円コース

※いずれかのコースを必ずご選択ください。

●団体の情報

団体名			
代表者氏名		ふりがな	
役職		現職年数	
生年月日(西暦)			
代表者の兼職			
代表者の略歴			
郵便番号		都道府県	
市区町村・番地			
建物名・部屋番号			
TEL			
設立年月日(西暦)			
主な活動地域			
団体の活動内容(A) (最大200字程度で記入願います)			
設立経緯			

●助成プログラム担当者等 (申請内容などについてご連絡させていただく場合がございます)

プログラム担当者		連絡担当者	
E-Mail(携帯電話以外)		携帯電話	
HPのURL(開設している場合)	https://	SNS(Facebook、Xなど)	https://
連絡が付きやすい曜日・時間帯	月 火 水 木 金	時間帯	

●団体の規模等 (直近年度)

会費	千円	寄付金	千円
事業費	千円	収入合計	千円
会員数	人	常勤役職員数	人

●助成プログラムの内容

プログラムの名称(B) (プログラム概要を最大 60 字程度で記入願います)	
プログラムの内容(C) (最大 400 字程度で記入願います)	
プログラムの企画動機	
プログラムの実施によりめざす成果(D) (参加人数等の数値目標や解決される課題等を最大 300 字程度で記入願います)	
連携先・協力者等 (具体的な法人名や、ボランティア〇名等の具体的数字も記載ください)	
今後の継続・発展性(E)	

●助成プログラム実施スケジュール（予定）

実施細目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

●助成プログラムの収支計画（収入と支出の合計額が一致していることをご確認ください。）

<収入>

種類	摘要	項目の内訳・算出根拠	金額
助成金（50万円 または 10万円）			
自己資金			
参加費など			
収入総額			

<支出>

科目	摘要	項目の内訳・算出根拠	金額
支出総額			

●近畿ろうきんNPOアワードを何でお知りになりましたか？【該当番号の（ ）に○を入れて下さい】

- 1（ ） 行政機関・社会福祉協議会
- 2（ ） 地域のNPO支援センターからの紹介
- 3（ ） ろうきん職員からの紹介
- 4（ ） 過去の近畿ろうきんNPOアワード助成団体からの紹介
- 5（ ） 近畿ろうきんのホームページ・フェイスブック・店頭チラシ
- 6（ ） その他（内容を記入⇒ ）

申請書の提出締め切り 2026年2月2日（月）※郵送必着

提出書類 添付の書類に○をつけてください。書類がない場合は不要です。

☐	団体の「規約」か「定款」
☐	直近の事業計画書（予算書含む）、事業報告書（決算書含む）
☐	団体の概要がわかるパンフレットやニュースレター
☐	役員名簿

●本事業に関する注意事項

1. 申請書は、すべてA4サイズとしてください。提出部数はすべて1部です。
2. 必要な情報はできるだけ様式内にご記入ください。各記入欄の大きさは変更しても構いません。
3. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
* 提出いただいた個人情報は、本事業においてのみ（事業運営・審査・連絡など）使用いたします。
4. 応募内容は他者の著作権等の権利を侵害しないようにしてください。
5. 受賞が決定した場合、提出された申請書の内容、ご提出いただいた写真・データ等は、本助成プログラムの広報・報告（ホームページなど）に使用する目的において、公開させていただく場合があります。そのため、貴団体が、写真に写っている各個人・団体等へ、公開されることについての承諾を得てから提出してください。

●反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意事項

- 1 当団体は、自らまたは自らの役員（業務を執行する社員、取締役、執行役またはこれらに準ずる者をいう。以下同じ。）および従業員（事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について権限を有するかまたはそれを代行する者。以下同じ。）が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等社会運動標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）および次の各号のいずれにも該当しないこと、および将来にわたっても該当しないことを表明し、これを確約する。
① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること ② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること③ 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること ④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること ⑤ 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 当団体は、暴力団員等または前項各号のいずれかに該当する者に自己の名義を利用させ、近畿労働金庫と契約を締結する行為を行わないことを確約する。
- 3 当団体は、自らまたは第三者を利用して、次の各号に該当する行為を行わないことを確約する。
① 暴力的な要求行為② 法的な責任を超えた不当な要求行為③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為④ 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて近畿労働金庫の信用を毀損し、または近畿労働金庫の業務を妨害する行為⑤ その他前各号に準ずる行為
- 4 近畿労働金庫は、当団体が暴力団員等もしくは第1項のいずれかに該当し、または第2項もしくは第3項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合は、催告することなく直ちに受賞を取消し、助成金の返還を求めることができる。あわせてこれにより被った損害の賠償を請求することができるものとする。
- 5 近畿労働金庫は、前項の規定により受賞が取消となり、当団体に損害が生じても、これを一切賠償しないものとする。

本申請書内の内容をすべて確認し、承諾・確約いたします。

年 月 日

団体名

代表者氏名 _____ 印

〔事務局欄〕	受付日	/		審査結果	/		書面通知	/	
--------	-----	---	--	------	---	--	------	---	--